



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで、原爆のことなんか、全く興味
がありませんでした。でも、話を聞いて
いると、思っていたのをはるかに越えてい
ました。

ほんの1kgのウランが、広島を
いっしょんで変えてしまっていて、とても
びっくりしました。

また、救助をしようにも、さわただけでひら
なごかはがれたり、うじ虫がわいていたりと、
想像しただけで、全身がふるえ、本当の
ことだと信じられません。聞いていて、
とても怖かったです。

これから原爆のことは習いますが、原爆の
おそろしさを、しっかり考えたいと思いました。

また、私は、この原爆の場になかった
ことに、とても感謝で、運が良かったとしか
いいようがないと思いました。

このような話を聞けて、本当に良かったと
思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/19

今日は、原爆先生のお話を聞いて、あらためて原爆の怖さがよく分かりました。

私は、これまで、原爆をくわしくは知りませんでした。しかし、今日授業を受講して、原爆が投下される都市はいろいろな候補があつたことにおどろきました。最初は、広島と長崎だけかと思っていたけれど、小倉や横浜、新潟、京都などの都市が候補に上がっていることが理解しました。

そして、クイズにあった、1kgというのは、原爆と深い関わりがあると聞いて、全然分かりませんでした。しかし、原爆の原料でもあるウランが60kgのうち、1kgしか燃えなかったことが理解できました。このウランが1kgだけでなく、60kgがすべて燃えてしまったら、当時の広島よりもはるかに悲惨なのか、考えるだけでゾッとします。

今日、学んだことの中には原爆を経験した人の悲しみや苦しみがいっぱいあります。このような人々の苦勞を胸に、家族に今日のことを伝えたり、祖父母と話したりして、二度と原爆という失敗をくり返さないよう努めたいです。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/19

○原爆先生のお父さんが17才のとき徴兵令で軍隊に入り、原爆に会い、人々を助けたり、死体の処理をしたのは、とても大変だったと思います。

○アメリカ軍が日本の広島県に投下した原子爆弾、「リトル・ボーイ」、その中に入っていた「ウラン」が60kg全て爆発せず、1kgだけ爆発したのは良かったと思いますが、「ウラン」1kg、だいたいゴルフボール1つ分が爆発しただけで、死者約14万人、被爆者が約24万人もいて恐ろしいと思いました。

○爆発した原子爆弾が、600mはなれただけで、地上は3000℃それだけで人は死んでしまったのに、周りは7000℃、中心が100万℃の太陽よりも熱いものがおちてきたら、人間どころか、建物、鉄でできている車などもとけてしまっていて、いっしょの出来事だったかもしれないけれど、生き物がいない世界になり、大変だったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆がとてもおそろしいことが分かりました。

初め(授業を受ける前)は、原爆について、「怖い」とか、「不安」とかそういう
イメージを持っていなかつたです。でも、原爆先生原爆に対しての話しや、ビデオ

を見たり聞いたりして、とてもこわく感じました。原爆で亡くなった人達

は、10万人を超えていると聞いて、とてもびっくりしました。原爆先生のお

父さんは、当時の原爆の様子をビデオで撮ってくれました。今にも死んで

(はいそう)な人達が「助けて、助けて」と言い寄ってきたと言っていました。

助けようとしたけれど、助けられなかつたと言っていました。今、もう原

爆先生のお父さん(地蔵さん)は病死で亡くなりました(はい)ましたが、

何年か前に(9年前?)に当時、義三に助けってもらった、女性の

から、手紙をもらって助かったと思います。一義三さんが

おっしゃったことは、地面が、3000cmもあつたということ。衝撃波の

速さが、毎秒440mだということ。

爆弾の原料は、ぶつうのかやくではなく、「ウラン」というものだつた

ので、びっくりしました。

今回、原爆先生に、原爆のおそろしさについて

教わりました。終わりの言葉でも言っていたように、

授業(社会)で生かせるといいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆

今回の話を聞いて、どんな理由があろうとも、戦争は「せ」たいにや、てはいけ
ないし、戦争のけいけん、と「れた」けつらいかを未来へと話し続けていく
ことが「大切な」と学びました。

戦争をや、ても、みんな苦しめた「けた」し、それで多くの人が命をおとしている。
家族も苦しみ、今まで住んでいた家を失う…。いや、今までの思い出もすべて。
どんな理由があ、ても、人をあやめてはいけない…。どんな理由か「あろうとも戦争
はしてはいけない。

家族、家、友達、仕事、命、すべてをい、しゅんにして失、た人々のあわれさが、勉強
になりました。

実際に原爆のことを聞いていくと、自分が「思、っていたよりも、はるかにサ、ンコ
くで、実際にたいけんした人はと「れほと」心にぶか、い「か」を負、たか…。想像も
できません。

原爆の温度を聞いた時は本当におどろきました。まさか太陽よりあついは、想
像あらしませんでした。

い、しゅんて、すべてを失、た人の気持ちに思うと心か「いた」みます。

今回の学習を終えて、「せ、たいにや、てはいけない」ということを未来へつない
ていき、今終、へ生かして、いきたい、と思、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/19

今日はわざわざ 私達のために 時間を けあってくださり
本当にありがとうございます。私のひいおばあちゃんも
戦争を体験していて、その時の話を少し聞いていたけど、
学校でまさか原爆先生が、体験したことをお話しして
いただけると思っていなかったの。とてもうれしです。原爆先生の
お話し、広島に投下された原爆の「リトルボート」が横に3.12m
重さはなんと4tもあったのがすごくおどろきました。そして候補
になっていた①広島②小倉③長崎、横浜、新潟、京都
のこの都市と京都に原爆を落とそうとしていたけれど
京都には日本の大切なものがあったから広島に落とすこと
にしたのが、いけなかったのではないかと思います。
京都に落とす方が良かったと思ったのなら他の県
などにも大切なものがあるから、原爆を全てに対して落と
さなくて良かったんじゃないのか。そう思いました。簡単ではな
いけれど、私はこれから世界が戦争がなくなるように
努力していきたいなと今日のお話し感じました。本当に
戦争で亡くなった方々がこれから、もっと増えていかない
ように私達が頑張りたいです。本当に良い勉強になり
ました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/19

私が一番強く思ったことは、原爆の言告を聞くだけで、泣いたり泣きそうになるから原爆を体験した人はその言告をしたり 思い出したりするだけでとてもこわくて、生きている間ずっとそのことが頭から消えていないことでは、思っているより、ずっと原爆がはげしくおそろしいことがわかりました。

私の中で心に残った言葉は、聞くだけでゾク...とするような言葉で、「体をおこしたりうでをつかんでひこうとするだけで、皮膚がはがれる」という言葉です。

そうそうするだけでとてもこわくなります。

3分くらいのビデオを見て思ったのは、人が灰になってきえてももうなんて 勢風はすごいと思いました。

「助けて」といわれて助けたくても助けられない気持ちがあるような分からないような気持ちで聞いていたけれど、私がもしそこにいたらぶん私も助けたいだろうなと思いました。

史料館の形人を見た時私は、形人がこもくてすごいなと思、たのに池田さんは「きれいすぎる」と言っていた時とてもびっくりしました。

今日は、おいそがしい中丸小に足をほこんでいただき、ありがとうございました。原爆のことを深く知れました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の話を聞いて私は改めて戦争は良くない事だと思
 いました。そして原子爆弾がどんたにすごい力だった
 のかかわかりました。太陽の温度も優にこえている。
 物体がものすごい速さで上から落ちてくるのですから。
 ーしゅんの事だったのでしょう。ーしゅんにして、14万人
 もの人々を殺してしまうのですからやはり原爆は怖い
 武器だと思いました。私の祖母も戦争を体験
 しました。祖母はまだ三年生でしたから、上に年のぼんれ
 た姉と兄がいたそうです。祖母が戦争の話をする
 たびに、いつもこの話をするのです。ある日、姉と二人で
 一本道を歩いていたら、とっせんアメリカの飛行機が
 低い体せいで飛んできて、すぐさま祖母は姉に手を引かれ
 他人の家に、にはこんだそうです。部屋の電気は消し、もし
 外でアメリカの飛行機が来たら、じべたにふせて死んだ
 ふりをさせられたといいます。なぜ日本人もアメリカ人も、同
 じ人間なのに、爆弾をおとし、とっごう隊をつくらせてまで戦争を
 するのか私にはよくわかりません。私はこの授業で
 自分が幸せに生きられて感謝することができました。本当にありがとうが
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が投下したときのことを考えるととてもおそろしく、言葉にもできないほどだが昔、実際に体験した人はどれほど苦しかたかと思うと、頭が真っ白になった。衝撃波の速さが毎秒440mと聞いたときはおどろくほど速く、おそろしいと思った。「兵隊さん助けて。」

と言われても、助けないのはすごく勇気がいることだと思った。そしてとても悲しいことだと感じた。

原爆が投下したことはすごく悪いことだが、それ以前に戦争が起きたことが原因だから、やはりこの世の中からは戦争をなくすということが必要だと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆で14万人もの人が命を落しているなんて知りませんでした。今までは原爆というの
はただ「爆たんか」落ちて、火がいらは「死んだん」だとなあとしか
思いませんでした。

そして原爆先生のお言葉を聞きして、原爆の現実
はもっとすごく生々しいものだと
たにちかひありません。でも、ほくたちは何も見ていない
聞いて、想像することしかでき
ないのです。

そして、食、入、録、話、に、た、り、
り、差別をうけたりしている人
が世界各地にいます。

本当の平和とは何にかを考えてい
たいと思います。今回は、ちやうなお言葉
ありがとうございます。これからものが



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、単戈争はこわいものだと周りの人たちが簡単に言っていたが、すごく残こくで悲しいものだと改めて実感しました。

広島原爆資料館においてある焼きこげた人形を今まで見たが、結構こわくてまともに見ることが出来なかったが、その人形だけでも単戈争や原爆のおそろしさを伝えていると説明を聞いて感じました。原爆の内音は約100万度外は7000℃という太陽より熱い土着的なものとしては一番最悪といってもいいようなものでした。爆発した後は、きのこの形をした雲が空をつつみこみ人の形をしなくなった人がたくさんいる。そんな中で生きぬいた人は、よほど強い人だったんだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆についてあまり知らなかった
ので、この授業で色々なことがわかり
ました。広島市の原爆で、死者がたくさん
出て、その中でも、生きのころうと、どかしっている人
がたくさんいて、とても悲しくなりました。
その中でも、兵隊の人が、みんなを助けようと
どかしっている、かならず、たすけるという気持ちで
とっても感動しました。長崎、広島、2つの都市
で原爆がおとされ、最初は、京都など6つも、
候補があつたのに、3分の1の確率で選ば
れたことかとても悲しいです。でも他の都市に
なつても同じことになつているのかなと思つます。
私はこの授業を通して、このようなことが
二度とないように、私たちができること、
世界平和のためには、小さなことから、
気にかけて、生活していきたいと思つます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

。僕はこの話を聞いて改めて戦争の悲しさを知りました。僕は前から戦争がありそれによってたくさんの方が死んだので戦争はダメな事だと知っていたけどこの授業でとても深く悲しさを知りました。たまたま助かった人もいるけれどそれでも広島県の人口の40%は死んでしまったというのはとても悲しく思います。そしてみんな自分の事を守ろうとがんばりそして兵隊さんもおんがってみんなの事を助けようとしたけどそれでも死んでしまったのは悲しい事だし原爆が起こると知らずに来てしまったのでよりたくさんの方が死んでしまっただんたと思う。こうしてたくさんの方が死んでしまった戦争そして原爆も二度と起こらないように今のイスラム国などのテロが多発しているのもう二度と起こらないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は学校に来てくれて、ありがとうございます

ぼくが、一番、頭に残ったのが広島に投下された原爆「リトルボーイ」です。

「リトルボーイ」が爆発した時の衝撃波の速さ

なんと、毎秒440mだと書いて、あはともびっくりしました。

た。

動画ででてきたおじいさんも、くやしさに泣いて、しまって、

ぼくも、くやしい気持ちになりました。

爆発にまきこまれた人たちは、たすけようと走り回ると

皮がとけて、動けなくなり、水に浸って、蒸発して、

死んでしまう、ということが、くやしい気持ちになりました。

広島市の人口が35万人なのに、被爆者数が24万人も

いて、死者数が14万人もいるとき、とても、くやし、

おかしかったです。

生き残った人は、すくなく、生きていても、皮がとけて、動けなくなり、

助けようとする人たち、とても、くやしい気持ちになりました。

ぼくが最初が「リトルボーイ」を使い、おとそうとする人、

は、とても、ゆらせ、くやしい気持ちになりました。

ぼくがこの文で一番いいところは「戦争を止める」ということ、

今日は、本当にきてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/19

私は、この授業を受けて、原爆についてたくさん
のことを知りました。アメリカが原爆を落としたとい
うことや、どうして広島に落とされたのか、そしてど
のように落とさず、どのように火暴発したのかなど、い
ろいろなことを資料やビデオとともに、分かりやす
く教えて下さったため、あきずに集中して見るこ
とができました。そして何より大事なことは、今
後、60年前と同じようなことが起きないよ
うに戦争が起きないようにする必要があると思
います。

池田仁徳さんの父、池田義三さんが書いた本を
聞いていると、その時の広島の様子が目に
見えるようでした。

今回は木村たち六年生のためにわざわざ
おこしいたいただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾は太陽よりも
高ねつてあんなに力があった
事は知りませんでした

当時の人たちは 1つの爆弾で
どういふふうになるとわから
なかったと 思っていたが 現在は
その原子爆弾が どの
な国が持っているとは思
いませんでした

原子爆弾を落とすころは
に 広島 長崎 小倉 木更津
新潟 京都が 上がって 広島 長崎
に落ちたのは知っているけれど
そのほかに 木更津 が 上がっ
て いたのが びっくりしました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/19

絶対に原爆や戦争などはおきてはいけな

い。ぼくが思ったのは、地下やマンホールの中に逃げればよかったんじゃないかと思った。

リトルボーイという原爆はとてもつよい、いりよくて、中央が100万℃で、はじらんが7000℃というあさましい温度でぶっくりました。

原爆はとてもきけんな物で、絶対に使ってははいけません。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はわざわざ丸小に来て原爆の恐ろしさをお知恵に来てくださってありがとうございました。ぼくはこの原爆の話を知り始めてから、ことかありました。

たとえば、原子爆弾が投下されたのは、直径5kmを超え、平野であり、いままで空襲があつた所かぬらぬらといふ原爆の熱でみんなくろくろいといふと思つて、けれども衝撃波や放射線のおかげもうけていたことかわかりました。

なのに、このことをおぼえつつも二度と広島や長崎でおぼえ原爆のおぼえ物はく返してはいけなことをおぼえました。

そのために自分からおぼえの人の話に、二度と原爆が投下されるようにしては、今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のひがいを受けた人を想像しても、イメージがわからなく、分かりませんでした。最後あたりの博物館の像で、あんな感じになんたなと思いました。原爆先生のお父さんがきれいすぎると言ったということは、もっとひどかったということだと思い、もうこんな思いをする人達が増える前に、戦争を止められた方がいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この話を聞いて思った
ことは、戦争はとてもこわ
いんだなあと思いました。

この話で、こわいと思ったところ
は人の命を失ったり、けがをさ
せたり、まようふを感じさせたりこ
わいと思いました。体験して
いる人たちは、とてもまようふ
を感じているんだなあとい
かりました。戦争は、とて
もこわいんだなあとい
りました。平和にした方が、良
いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は私達のために来て下さ、てあり
かとうございました。広島県であった原
爆のことは社会の教科書などで
しか「原爆ドーム」という形でしかみた
ことがありませんでした。でも今日 話し
て下さ、た実話をまくと、なんとも焼
けてしまった人が無^くせん^に死んでいくこと
がものすごく怖く、かわいそうに思^いました。
お話を聞いて、うじ虫、などが生きて
いるのに 寄生してしま、ていていたとい
う話を聞いても、ふるえか^らでそうなくらい
ゾッとしました。もし自分がそんなことにな
るしま、たらと考^えただけで、さむけか^しました。
だから、それだけ原爆はひどいことなんだと
あらためて思^いました。今回は私達のため
に来てくれて本当にありがとうございました。
お話し が、き^けて本当に怖くなくな^りた
けど、いい本 験^ごになれたと思^いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆^{じゅこう}について話を聞いて、まだその部分を習っていない私が詳細を知らなかったのかもしれませんが、どこか怖さを感じたのを憶えています。

第2次世界大戦については絶対とっていいほど習うけれど、広島^{ヒロシマ}の原爆投下をこれほど重点的に学習することは、今国^{くに}のことがなければ絶対になかったと思います。でも、それだけの価値のある、聞いておくべき内容でした。

原爆というものに対して前までそんなに特別なものとも感じていたわけではありませんでしたが、人々が忘れてはいけない大切な出来事^{出来事}で、決して過去だからといって流してはいけないことだということがわかりました。

数々の命が一瞬にして散ったその時、人々はどんな過ちをおかしたのでしょうか。戦争が起きる中で、その中で幸せをつむいだ人に、何故そんな未来が待ち受けていたのでしょうか。それをものともせず、人の未来を閉ざしてしまうのが、戦争という、恐ろしいもの^{もの}ということを強く学びました。

大切なことを教えてくれたこの授業に、とても感謝しています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/19

先日、原爆のお話を聞いて、池田義三さん
 はとても勇気や度胸がありとてもすごい方だ
 ということが分かりました。何故なら、ただすごい
 ではなく、普通の人ができないようなことを、泣
 けてからです。自分は度胸がなく、とても弱虫
 です。それに、一番すごかったのが、原爆の一
 種、リトルボーイをのけたことです。リトル
 ボーイはたった1kgのウランという燃料で、
 広島市全域を焼きつくしてしまったのに、
 とても感心しました。でも、リトルボーイ
 には60kgのウランが詰められていたの
 で、すべてが燃焼していたら、広島県全
 域どころか九州や中国地方もやられて
 いたかもしれません。又、リトルボーイは
 太陽の表面温度よりも高く、太陽6000℃
 に対し、リトルボーイは7000℃とかなり
 の高温です。このリトルボーイによって、
 広島市のうちにはがれおちすみのよ
 うな状態になってしまいました。これか
 ら学んだことは、絶対に戦争をしては
 いけないということ、これを後世の人
 についていかに大切だということが
 分かりました。お話を聞いて、有難う
 御座いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の話しをきいて、戦争はおそろしい。広島の人ほどでくるんだ。と思うと、すごく悲しかったです。

最後のビデオレターなんかをみると、しゃべっているだけで泣けてくるほど。つらい。うけい、たうたんだな。と思いました。

原爆で命をたためた人にも合えば。僕はなんていうだろう。と考えたところ、いろいろ考えても、言葉がうまくいきませんでした。

トコクに、しかもつく「無隊さん、助けて」という人を僕たちがほう然と見ているだけだったと思います。

僕白的にはもう一生こんなおそろしいおそろしい。おそろしい。思いました。

特別授業をしていただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

そのすごくいいことを学ばせてもらうことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争はとてもこわいものだ」という
ことがよくわかりました。

いたそくに苦んでいる人やあつくて
一しゅんて「きえ 死んでしまふ人など」
と「あもとてもかわいそうでした。

でも、戦争についてもとくわしく
知りたいたいと思つたので「授業で」
習うのが楽しみです。

原爆先生の話し方がとてもまいなと
思いました。HPもみてみたいなと
思っています。

これからずっと戦争のことを知りたいてい
そして源はくについてもHPなどもみて
しりたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは授業を受ける前はせん争はどんな
におそろしい物か分かりませんでした。
でも、原爆先生の話を聞いて、せん争は
どんなに恐ろしいものか、戦争はどんなに
ひどいものか分かりました。広しまに
原爆が落とさぬ、何も聞けないのたい
人たちがぎせいにた、たことがすこしかた
しい気持ちになりました。

ぼくが、いんしやうにのったのは、資料館に
行、た時に、よじ三さんが答、た「おれすきり
という言葉です。何も知らない若い人た
が作った人形は、全部してい人にとって
は、やさしい世界といことが分かりまし
た。

ぼくは、今回の授業を受けてせん争
はがメなことだとあらためて確認しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/19

私は、原爆先生の特別授業を受講して戦争はやってはいけないということも表めて感じる事ができとても良かったと思っています。原子爆弾は上空600mで爆発し球体になり、その球体の温度は100万度外部でも7000℃という話しをきいて想像すらできない単位だったのでおどろきました。また、外部だけの気温が太陽の温度より高いと聞いてもっとおどろきました。その気温で焼死してしまうということは最初からだいたいわかったけれど、あまりのあつさで一瞬にして体の水分が蒸発して炭になり衝撃波でただけ人の姿がとんとなくなってしまうという話を聞いたときは、うそとしか思えなかったです。そのようなことで14万人もの人が亡くなってしまってもっと早く終戦をむかえるか、もっと早く解決できたのか、ということも疑問に思いました。これらのことをもう二度と起こさないためこれから私たちがそのようなことを気を付ける必要があると思います。なのでこれから何万人もの死者を出さないように気を付けれる日本になったほうがいいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

11/20

私は原爆先生の話を聞いて言葉では表しきれないほど大変で被爆者の人達は、人間であるのに人間の姿ではなかった。そして両うでをななめにたらしとさげ"て助けを求めていた。そのことを言葉で聞いただけで"とてもショックを受けました。今、簡単にじゅくなど"で"原爆の話をするけど"、そんな風に話してはいけな"いんだ"、と改めて感じました。私の親は戦争を経験して"いないから、くわしく話を聞くことはできません。でも、このような話はず"と覚えておいて、そしてできるだけ多くの方々にこの話をしたいです。今は世界のあちこちで内乱や戦争がおきています。戦争は、本当に人の体だけでなく、心まで"こわし、人を人ではなくしてしまうものです。だからこの話を聞いた人達がもうこんな悲しいことはやめよう、と平和を守、て"こう、と思い"世界が平和にな、てほしい、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、授業を受けて、戦争が
 がせられたくないと思いました。
 ニュースでやっていた人だけと、しうたん
 的のじんいけんのことを見て、まぐまは
 そうな人だけと見ていたけど、ぼくは
 しんけんにニュースを見てせんそうは
 せられたくないなと思いました。
 した。みんなが平和でくらせるよ
 うになにか自分たちができる
 ことはなにかとぼくは、
 しんけんに考えて見たら、ぼくは、
 外国人などのおもてなしや、
 おもいやりをもつということが
 大切だとぼくは思います。
 ぼくは、ここぞ、命の大切さや、
 やさしさなど協力しあっていけ
 ばいいなとぼくは戦争をな
 くせると思います。今日はほんとうに
 ありがとうありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業 ありがとうございます。

先日の話は原爆に関するものでした。

小倉にも原爆が落ちたという話もありました。

私の父は福岡出身です。祖母もまた福岡に住んでいました。もし小倉に落ちていたら祖母は出会わなかったかもしれない。祖母が出会わなかったら、父が生まれてこなかったわけで、するとぼくも生まれてこなかったかもしれない。父に聞かされました。

父はよくアメリカの原爆投下は許さないと言っています。広島にある『安らぎの甕』で聞いた話、誤ちは4かえしませんから』について、『アメリカの誤ちは1かえしませんから』が正しいと言ったと父は言っています。

知っていた話ばかり、くりとこれか？ 考えていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を受けて、当時の
 ことがリアルに分かりました。リトル
 ボーイが4人もあり火薬ではなくウランを
 か、212 600mの所で爆発して火のま
 中は、100万ともあり±世上は、3000ともあり一生で
 人がまえるとし、2び、くりしました。ぼくは
 したあとも、全し人やけどの人なとが手を
 前にたして「へい、たいさん... 助けて...」と言
 う... たのをきいて、こわいしかわい
 うたて心の底から思いました。広島県産業
 奨励館もやねがこわくてあれは2た形にな
 しま、2家も電ちうなごも分かんなく。
 たた灰色な世界がゴゴ... といとともか
 わいそうたし原爆はこわいなあと思
 した。ぼくは、こんな平和な世界に生まれて
 かんじしていらして人なことが一度とない
 ほうにもしたいです。

6年 (組) 山本 一沙



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/20

今日の原爆先生の話を聞いて学んだことが2つあります。そして色々な話を聞き戦争の悲しい話がまだ頭に浮かびます。

1つ目は戦争の悲しさです。ふつうの日、とても天気の良い気持ちの良い日に原爆が落とされて、1秒にも満たない時間に多くの方が亡くなり、ケガを負ったという話を聞きとても悲しい気持ちになりました。人間が焼けて亡くなるという、あまりにも悲しい亡くなる人が多くて、とても心が痛みます。そして原爆先生の話し方がよく耳に入る様な感じで話に聞き入ってしまいました。

2つ目は原爆のおそろしさです。爆心地から遠くはなれた場所でも、衝撃の波と音が人々をおそいました。そのおそろしさも考えたらとてもこわいです。

原爆は太陽よりも熱くものすごい衝撃の波は音速よりも速く、音が後から聞こえるのでなにも予兆がなくて、とてもこわいと思いました。

そして原爆の真下にいると、1秒間で、7000℃もの熱が、ふりかかり、亡くなる話を聞きびっくりしました。7000℃の熱という想像もつかない話を聞き、そうとう、つらいことだと思いました。

今回は原爆のこと、そして人々の苦みを学ぶことができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは知っていました。テレビで見たからでも、でもとてもくわしくは放送していないので原爆のことくわしく知ったのは今日が初めてでした。

原爆のいかに聞いたときとてもおどろきました。

原爆がとていかにあるものということは知っていたけれど中心の温度100万と太陽の温度よりも熱いと聞いて信じられませんでした。太陽がとっても近くにあるのと同じだと知ってとてもおそろしいです。

人が一しゅんで消えることがありえるんだなとも思いました。

いろいろなことを聞いて、原爆のおそろしさを知りました。兵隊さんたちがなぜ絶望したのかか不思議な"な"と思うくらいです。

昔のぎじゅつはそれが"せいいい、ぱいだけれと"、今ならその1000倍のいかに出せるものをつくれると知ってぎじゅつの進歩もある意味こわいものなんだなとあらためて実感しました。

もうこのようなことを起さなければいけません戦争はしてはいけないうことととても身近に感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この特別授業を受講して、戦争は、二度としてはいけないということを改めて学びました。

戦争には、全く利点がなく、自然をはかいたり、人を殺したりと良いところはありません。このようなことを考える人がたくさんにても、考えていなければ戦争になってしまいます。そして、ISなどの助けを受けなければ人がおとやがれてしまうので、戦争になってしまいます。

戦争をこの世からなくすために、ぼくたちのやれることは、戦争にはいいことがないことを全国の国民に伝え全員が戦争はけい、武力をつかわないという強い意志を持つことが大切だと思います。今は、やれることがなくとも、大人になったら、戦争がこの世からなくなるように、最大限の努力をしたいと心から思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

14/19

原爆の話として聞いてありがとうございました。

私は広島に原子爆弾が落とされた時の話を聞いたときとてもひさびさの涙が流れたこと、爆弾でなくなつた人のことなどの話を聞いて戦争はいけないことだと何度も思いました。

戦争とおどすことでけがをする人、死んでしまう人、そのような人がたくさんできてきます。

広島の人口は35万人なのに死亡者が14万人もいて死亡率が40%もあるのです。そのときの広島は(爆弾が落ちたとき)人口の半数以上も少ないと思いました。

戦争や争いごとのないような世界を私たちが作っていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆のお話しをしていただきありがとうございます。最初から戦争はいけない事だと分かっていたのですが、人かいのお話しを聞いて、さらにその気持ちが強まりました。昔は、21才になると強制的に兵隊にされてしまうので今の時代に生まれて良かったと思います。戦争なんて、多くの人が命を失ない、けがにもがき、苦しみ、全ての人のかなしみを生み出すだけです。全体にやっではいけないと思います。人がいっしょんで炭になり消えてしまう地獄から生きのびた人も、そのこういしょうに苦しみいつ死んでしまうかも分からない人もいます。その人たちのために、この事を未来に伝えて、全体に戦争をしない国にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11月19日は、原爆についてお話をしてくださって
 ありがとうございます。このお話を聞いて、原爆
 がどれだけ苦痛だったかが分かりました。それに
 爆だんの中心の温度、爆だんがどれくらい
 の速さで落ちてくるなど、いろいろなことが分かり
 ました。原爆が落ちて、どれくらいのひかりがあっ
 たのか、建物、人々がどうなったのかとふしぎにな
 っていたのを教えてください。ふしぎが分かりました。
 人々がなすめに手を上げて歩いていたり、ひかりはか
 れていると聞いて体がぞくぞくしました。それに、人の体
 の中にうじ虫がいたと聞いたとき、ありえないとす
 ぎびっくりしました。建物も、形になていけなかった
 り、鉄も溶けていて、さみしいなと思いました。そし
 て一番びっくりしたのが、爆だんが爆発したとき
 の中心の温度が太陽より熱くて、1秒で人が死
 んでしまう熱さで、とてもびっくりしました。私も、これ
 から小さい子や大人などに話して人々から原爆
 のことを忘れさせないようにしたいです。11月19日は、
 原爆についてお話をくださり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

まず、戦争の恐ろしさを改めて感じる事ができました。
戦後70年がたち、戦争を知る世代の高齢化が進み、
戦争体験をいかに若い世代に語り継いでいくかが
課題ではないかと思うので、今日は本当に良い経験が
できたと感じます。世界では今も紛争や内戦で多くの人が
亡くなっています。暴力の連鎖を止めるには、
どうしたらいいのか、改めて考えさせられました。私共、
原爆先生の授業を受講し学んだことは、戦争が起こると
国民の命や財産が失われ、貴重な文化財が失われ、
環境が汚染されるという点、そして、戦争中に仕掛けられた
地雷や不発弾などにより、長年にわたって被害を受ける
ことになることです。そんなことにならないようにするため
に、幼い頃から教育を通じて自分とは異なる文化や
民族、歴史について学ぶことで、違いを尊重し、協カ
する心を育てていくことが、戦争をしないようになる。
第1歩の子防だとも思います。とにかく、戦争をなく
するには、一人一人が命、平和、家族などがどれほど
大切なものかを理解して、この先生までいけば、
もう二度と戦争は起きず、平和な日が戻ってくると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

。原子爆弾は、パラシュートについてくるのかと思ったら、
風で原爆を落としたい場所がズレるからパラシュートに
つけずに「ラジオゾンデ」をかわりにつけるはずで
びっくりした。

。200mもある球体(7000t)(100万℃)がスカイツリーの第2
展望台あたりまで上がり、空中でぶくらんでバツバツして、
その火が体にあたり、燃えて、死んでしまうのは、とても
かわいそうだった。

。皮膚が燃けて、体全身が真黒コゲになって、さわる皮膚が剥けて
しまうというのが、とてもかわいそうでした。

。戦争は、一瞬にして人々の命をうばうので、メリットは一つ
もない。私は、この授業を受けて、もう二度と戦争
が起きてほしくないと思いました。戦争が起きたら、人々がい
悲しみ、死んでいってしまうので、そんな世界を戦争のせい
で明るいまちにしていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話しを聞いて、生々しい映像が頭にうかんできました。

「助けて... 助けて...」と叫びながら、白刃でトラ、クの荷台に痛みをたえながら

おじのぼる人、おばのぼる人に、兵隊の取り回しにふれ受る、かばがれあつて

しょう人、まるこげになつてしまった人... そんな人たちを大勢と出た「原子

爆弾」はとても恐いものだ」と改めて感じました。もし、自分がその中にいたら

...と考えると涙があふれてきます。やはり、実体験をしていないので、「かわい

そう」と同情する気持ちで終わるところですが、今日のお話を聞いて、それ以上の

域、気持ちに出会うことができました。

私はときどき死にたくなることがあります。何もかもがうまくいかない。

両親には怒られてばかりだし、いっそのこと、私よりも、優秀な人を生かしてあげた。

方がよかたんじやないか...。ときどきそう思います。でも、原爆を投下された

広島は何も悪いこともせず、普通に暮らしていたのに命を失った人がたく

さんいたのだと思うと、私はなんでもきょうではおかしなことを考えていたんだ

そう思いました。自分が死にたくなれないのに、悪いことをしていないのに死んでしま

いるのに、生きてゆくことに疲れ、死にたいと思うことなんて本当にきょうな考えて

した。

今回の特別授業を受講して、「命の大切さ」そして改めて「原爆の恐いさ」を感じ

ました。私はこれから原爆で死んでしまった人の気持ちそのせ、一喜一憂し

ながら人生を楽しみ、この気持ちを忘れはいうようにします。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回この話を聞いて、改めて戦争というのは
本当にいけないものなんだと実感しました。

もう二度とこんな悲惨なことはくりかえしてはいけない
と思います。この話を聞いて、私はとても怖くなって、
涙がでてきました。約3000発の原子爆弾で、約14万人
の方が亡くなってしまったんです。とても怖いんです。

これから私たちは戦争の歴史について学んでいきます。
そのときには今日聞いた話を記憶に留めておきたいから、
学んでいきたいです。

これから世界は、私たちも担っています。
私たちがこんな悲惨な戦争を起さないために
出来ることを考えていきたいです。

今回はお忙しい中、お越しいただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、やはり戦争はいけぬものだと思いました。戦争だけでなく、原爆でもたくさんの方が亡くなることによく分かりました。

3~4000℃は想像することができないくらい熱くて、その熱風で人々がとばされ、大けがをして亡くなるのは、悲しいと思います。

私は、今年広島市の原爆ドームに行きました。原爆ドームの床にガラスが転がっていて屋根も骨組みしか見えぬ状態で、おどろきました。資料館では、亡くなった人の人形の大きけがやホロホロの服を着ているのを見て、ふるえが止まらなくて、涙が流れました。他にも、影ができた階段やガラスが割れて曲がった鉄のびらきを見て、当時の悲惨さがよく分かりました。

原爆は、死亡率が40%と高いため、亡くなる人も多いと思います。更に、家族や友達が亡くても死んでしまったら、とても悲しいので二度と原爆はしてはいけぬと先生の話を聞いて思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11月19日の、5.6時間目に、おいそがしいところ、

来てくださってありがとうございます。

戦争、原爆のことを教えてくれてありがとう

ございました。

私は、原爆のことをあまり知らなくて、教えてもらった

ときは、原爆一つだけで多くの人をひどくきずつけたなんて

知らなくて、聞いたときは、こわかったです。

たけど一番つらい思いをしたのは、兵隊たちなんて知りま

せんでした。人をたすけたい。たけどたすけてあげられな

い気持ちがい、怖いと思ったときは、号泣しました。

それに、原爆がばくはつすると、3000°もあるなんて

びっくりしました。必死に生きていけるけど、力がなくて、

困っているんだなと思いました。

くわしく教えてくれて本当にありがとうございますご

ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、ぼくははじめて、生で原爆の話を聞きました。今までは、テレビなどでしか聞いたことがなかったし、くわしいことは何も知らなかったし、現実味がおきませんでした。しかし、先生のお話を聞いているうちに原爆ってこんなにこわい、まじらしいんだというショックをおぼえました。その中でも一番しょうげき白のたったのは、爆発による熱で今まで生きていた人間がすみになっってしまったせらにしょうげき波により、粉々になり消えてしまうという話でした。正直、とてもショックでした。人間がーっしゅんで消えてしまうということが現実にあるということがとてもショックでした。あらためて、原爆はとてもこわいんだ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

という実感がおきました。生きていることのすばらしさに気付くことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回この授業を受けて学び得たことはたくさんあります。原爆がどれほど危険なものが。そのせいでどれだけの人の命がうはわれたのか。あらためて感じました。当時の様子は、悲惨なものだと思えます。人々の苦しみ助けしてくれという気持ち。それぞれの状況においてつらさ、そして悲しみそんな思いがあるのでは、ないかと思えます。先生のお父様が遺体も探せと命じ、次々人々の遺体が出てきたと聞いた時、どんなに悲しかったか、どんなにつらかったか分かるような気がしました。こんな世にな、てほしい。すっと平和であるようにと、願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

- ・原爆は、人を人のようなものに変えてしまう恐ろしさを知ったので、怖いものだと感じた。
- ・アメリカは、原爆を京都に投下してはいけな
ないと思ったが、結局日本が苦しむことを全
く考えていないのかと思う。
- ・被爆者は、体中けけどを負い、両腕をなな
め前にして歩いて「助けて〜」としかいえないの
が、とても悲しく感じる。
- ・被爆者は、皮がただれ、触れるとゾーとし
て、皮がはがれ落ちているのが、自分でもとて
も考えられないほどゾッとする。
- ・いつか、現地に行つて、被爆者に「もう
二度こんなことさせないから、安心して眠
ってください。」と言いたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

今日、九小の六年のために九小へ来てく
れてありがとうございます。ほくは、
原爆が爆発したときに太陽より熱く
たことに驚きました。ほくは、ウーた、た
いご、馬かこあおしまのかに恐ろしい
と思いました。先生がしてくれてお話
は、わかりやすく、原爆の場面をよく
想像できました。他にも、資料が色々
あり、説明もよくわかりやすかったです。
ほくは、これから、色々な戦争はすでに
はじまっていると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回はほく達私達のためにわざわざ国分寺市まで来てくださりありがとうございました。ぼくは、広島の前爆の事は「はだしのゲン」を読んだ事があるので、そのひとさは少し知っていました。たが、先生が説明してくれた中でまず、ぼくが一番おどろいたのは、ぼくはっしたしゅんがんの前爆は表面温度が7000℃という事です。真夏、ほく達をこりつける太陽はあんなに遠い所にあっても熱いのに、今回の前爆は太陽の表面温度(約6000℃)よりそれを1000℃もこえるものが広島に落ちるなんて想像をはるかにこえた熱さなんだろうなと思っ言葉が出ませんでした。この前爆で亡くなった方々には、どうか天国で幸せにいらされるようにお願いいたします。今回はこのようなきろような殊遇をさせていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、今回の話を聞いて、改めて、原爆や、それにとりまわす戦争のおそろしさを感しました。戦争がいけないことは当たり前だけど、今回のように特別な授業を聞くと、戦争の生々しさや伝わりました。「恐ろしい、や怖い」など、一言ではあらわせないくらい悲惨な戦争のことを私たちがよく知り、平和な世の中に生まれたことに喜びを感じながら、次の世代へと平和のバトンを受つていくことが、私たちの使命だということを感じました。また、原爆が投下されたときの映像を見た時も、原爆とは、こんなにあまりに人の命を次々とうばっていき、多くの人の幸福や喜びなどの感情までうばってしまってしまふものだと、悲しく思いました。恐ろしいことや怖いことは、聞きたくないとか、いやだとか思えけれど、このように日本の歴史の真実は、知る必要があると思うので、これからの未来を担う私たちには、とても大事なことだと感じました。今日学んだことを生かせるようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は広島原爆の話を知り、すぐに涙が出ました。
 広島に原子爆弾が落とされたあたりは火の海に、一瞬で真黒
 な世界、全身やけどをおおった人々を想像してしまい、すぐにこの世界は
 残酷だと思いました。もし、私が普通に生活をしていた時に、こんな
 出来事があつてしまったら、と思うとふるえがとまりません、そんなことが
 広島におつては、たと、思うと悲しみがいっぱいです。この原子爆弾のせ
 いで、14万人近くの人々が亡くなつてしまいました。これと思うと涙がと
 まりません、太陽より暑、熱が600mにありと思うと想像もあつ
 ません、絶対にたえられないと思ひます。たつからもう、二度
 と、こんなことがあつたらないでほしいと思ひます。このことがあ
 つて、家族、友達をなくしてしまつたら私は生きていけないと思
 ひます、なのでこのからは、広島原爆で亡くなった人々を、
 ことを心にしまつたから、日々、生きていくと思ひ
 ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業を通し、またよりいっそう戦争の怖さが分かりました。

人々の様子…。自分の皮膚が「ボロボロ」にはかいて
いる事、まわりの人も「ボロボロ」にはかいている事…。

そんな事を考えると「お母さん」が出てしまいました。こんな、私たち
ぐらいの小学生だって、それより小さい子だって…。

私は原爆資料館に行った事があります。最後に、先生が
「怖い」と言った事が分かりました。私は、あの人形を見たたけ
でも、びっくりしたのに、それ以上のことが「あ」っているなんて、
とても、信じられません。さらに、太陽の熱よりも熱い
ものが、ぶら下がるのを想像すると、とても胸が「じんじん」
いたみました。

今回、学んだ事がたくさんありました。当時のことが「もうあ」
らぬように、私たちにできる事、見つけていきたいです。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は第九小学校に来てくれた「さり誠にありがとうございます」
 います。僕は原火暴の話を聞いて原爆の真相を聞き
 驚きました。前まで謎に思ってたのが日月から降り
 「下るほど」と思いました。リトルボイの恐しさや威
 力を思い知りました。中心が100万℃、周り(周囲)が
 7000℃と太陽よりも熱いのが近いのが来たという
 ことを考えると恐怖布でたまりません。リトルボイ
 が落ちてきた時の死亡率が40%だなんて高いなあ
 と思いました。僕は原火暴の話を聞いて、60Kg分の
 1Kgだけで良かったと思います。60Kgも落とされたら日本が無くな
 りますから、だからといって1Kgでもこんなにも死者が出たの
 で「そう簡単には良いとは言えません。奇跡的
 的に原爆ドームになる前の倉官の地下トイレにいた人は、
 まさか奇跡の人だ」と思いました。後、最初に戻りますが
 自衛隊に入ったおかげで無傷で目を守って
 いて、普段の行いが実ったんだと思います。
 本日は国分寺市立第九小学校にお来しくた「さ
 り誠に恐縮です。また、授業で習うと思いま
 がこの原火暴についての筆を止し元頁張。ていこうに思いま。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆というのは、ぼくたちが
落ちてきてぼくはつした。という、単純に
軽く考えていました。ですが、今回、
原爆先生のお話をお聞きし、
原爆の悲惨さが、とても伝わって
きました。

そして、14万人という数もの人々が、
一発の爆弾によって、亡きものへと
変わってしまった。

原爆というのは、ぼくたちが考えている
ものよりも、もっと生々しいものだった
ので（さう）。

今、ぼくたちが生きている世界は平和で（さう）
か。各地で、人々が悲しみ苦しんでいます。

とても尊い平和という存在。これからの

世界をよくするために、平和ということを
考えていきたいと思います。今回はとても素晴らしい

体験をさせてもらい、ありがとうございました。

これからの世が、平和でい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はお忙しいなか、国分寺市立第九小学校にお越し下さり

ありがとうございました。

私は今まで「戦争はいけないもの」と考えてきましたが、戦争の本当の恐ろしさはよく分かっていませんでした。

今回、善三さんのお話を聞き、今までよく分からなかった原爆の姿が明確になり、その恐ろしさを想像しただけでも恐怖が体中を駆けめぐりました。改めて、「戦争はいけないもの」と確信しました。

でも、やはり聞いただけの人よりも、実際に体験した方の方が何倍も戦争の原爆の恐ろしさを知っています。

戦争とのつながりを持っていない私に「戦争はいけない」なんて言う権利などあるのか、と思ってしまう。

しかし、まだ世界には戦争も、原爆もたくさんあります。

次の世代に原爆のことを伝えるとともに、少しでも世界中の人の笑顔を増やすことが私たちの世代の役目だと思います。私の将来の夢は薬剤師です。国境なき医師団のように、世界中の困っている人を助けたいです。

今日のお話を胸に、いつか戦場で薬剤師として働きたいと思います。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、おいそがしい中来て
くださりありがとうございました。
今日までは、原爆について全く知ら
なかつたけど、この機会ですごい知れた
のでとてもいい経験になりました。
サトルボーイという爆弾が広島市と長崎
市に落とされたのは知りませんでした。
今の時代の人たちは原爆について
知っている人が少ないと思うので
この経験を生かして多くの人に
伝えていきたいと思います。本日
は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争は多くの人を命をうばい、悲しみをあたえるものだと、いうことが分かり、これからの未来でおこさないといいなと思った。リトルボーイの中にウランが60kg入っていて、そのうちの11kgだけで広島をこわしてしまいうい力があって、すこくこわいものなんだと分かった。

原爆について前に調べたことがあったけど、話をきいて分からなかったことがわかってよかった。

戦争をおこさないためにこれから自分たちができることがあればそれを見つけて、できるだけおこさないたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日原ばくのことについて
お話を聞いて、改めて戦争
は良く無いことだと思った。
広島原ばくの話は、ずっと前から
知っていたけどそのお話を生で
聞いて、戦争というのはとてつも
なくおそろしいことだと強く思った。
これ以上この殺し合いの
戦争をなくすために、今、生きている
私たちがこの人と人との殺し合い
をこの手で止められるようにしたい。
そして二度とこの悲さんな戦いを
したくはない。